

(別紙5)

整理番号 2021P-095
補助事業名 2021年度 青少年の健やかな成長を育む活動 補助事業
補助事業者名 公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

音楽を通じて、青少年の情操教育の推進を図り、その成果を広く一般に発表し、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

秋季演奏会（第6回オータム・コンサート）と春季演奏会（第22回演奏会）の実施

秋季演奏会（第6回オータム・コンサート）

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/geibun/wind/event/20211017/>

第1部の団員有志によるアンサンブルコーナーは、3グループが出演した。第2部の弦楽器による演奏は、2021年に生誕110年を迎えたアルゼンチン出身の作曲家、アストル・ピアソラの作品を取り上げた。管・打楽器によるアンサンブルでは、「セビリヤの理髪師」と「タンク・レディ」のそれぞれ序曲を演奏した。全体合奏では、ベートーヴェン「交響曲第2番」の第1楽章を演奏した。



秋季演奏会（第6回オータム・コンサート）

(別紙5)

春季演奏会（第22回演奏会）

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/geibun/wind/event/20220313/>

第22回演奏会では、序曲、チェロ協奏曲、交響曲を演奏した。モーツァルトによる歌劇の序曲に始まり、同作品の最終曲で締めくくる独創性に富んだプログラムとなった。ハイダンのチェロ協奏曲第2番は、当団に所属する高校2年生の団員をソリストに抜擢した。本公演は、チケット完売後も問合せがあったことから、急遽、未販売席を開放し、客席数を増設して対応した。



春季演奏会（第22回演奏会）

2 予想される事業実施効果

今年度は、オーケストラを学ぶ上で重要とされる序曲、協奏曲、交響曲それぞれの作品に取り組むことができた。一時は新型コロナウイルス感染拡大の影響によって、練習会場が休館となったことから、練習を中止した期間もあるが、団員たちは着実に練習を重ねた。上記の作品以外にも、アストル・ピアソラの作品では、独特のリズムを学び、楽器の特徴に合わせた音の出し方などを学ぶこともでき、これらの経験は、今後、近・現代の作品に取り組む上での大きな礎となった。管・打楽器では、小学生の団員が増えたことから、現在は、アンサンブルの基礎を積み重ねることを重視しているが、今後は複雑なリズムを用いた楽曲にも対応できるよう、地道な指導と練習時間が必要である。

2022年度は、引き続き基礎を重視しながらオーケストラの基本となる交響曲などを取り上げることになっている。その理由は、在籍する団員の変化によるものである。これまで活動を支えてきた高校生の団員の多くが卒団したことで、中学生の割合

(別紙5)

が最も多くなった。さらには、小学生の入団者も増えたことから、団員全員が迷いなく自信を持って演奏できる環境を整えることを第一に、練習を継続していく必要がある。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

・第6回オータム・コンサート チラシ	22,500部
・第6回オータム・コンサート ポスター	300部
・第6回オータム・コンサート パンフレット	500部
・第22回演奏会 チラシ	22,000部
・第22回演奏会 ポスター	300部
・新聞折込チラシMJO特別号(新聞折込広告)	150,000部
・第22回演奏会 パンフレット	500部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団
(コウエキザイダンホウジンミタカシスポーツブンカザイダン)

住 所： 〒181-0012
東京都三鷹市上連雀6-12-14

代 表 者： 理事長 土屋宏(ツチヤ ヒロシ)

担 当 部 署： 芸術文化課(ゲイジュツブンカカ)

担 当 者 名： 総括総務担当主任・音楽担当主任 吉田歩
(ソウカツソウムタントウシュニン・オンガクタントウシュニン
ヨシダ アユミ)

電 話 番 号： 0422-47-9100

F A X： 0422-47-6700

E-mail： a-yoshida@mitaka-sportsandculture.or.jp

U R L： <https://mitaka-sportsandculture.or.jp/>